

89 明治37年1月26日 鳩山和夫

拜啓此度は再三の解散ニテ more than one reason ニて疲労い
たし未だ十分ナル運動をなす順序と不相成候何卒例ニ依り小生
の為ニ一票を投セラレ度奉願候
右之次第故結果頗ル不安心ニ付尚御知友エも勧誘被下候ハ望
外の仕合ニ御座候
右御依頼まで
匆々頓首

一月二十六日

和夫

菊池学兄

(封筒表)

「牛込区砂土原町卷丁目二番地

親展

菊池武夫殿

(消印1)

(封筒裏)

「住所 東京市小石川区音羽町七丁目十番地電話番町三三四

事務所 同 京橋区山城町三番 地電話新橋三三〇

鳩山和夫

(消印2)

(消印1)

「東京 小石川 37-1-29 口」

(消印2)

「東京 牛込 37-1-29 6」